

荒川ではじめる。里親をはじめる。

子どものためにあなたができること

里親募集

さまざまな事情のために家族と離れて暮らす子どもは、都内に約4000人います。一定期間、この子どもたちを家庭に迎えて養育する「里親」が必要です。

区では、「家庭」という居場所を必要とする18歳未満のお子さんを自宅で養育する「里親」を募集しています。

対象

次のすべてを満たす方

- ◆区内在住
- ◆心身ともに健康である
- ◆子どもの養育への理解・熱意、子どもに対する愛情がある
- ◆経済的に困窮していない
- ◆家族構成に応じた適切な住環境がある 等

※詳細は、お問い合わせください

わたしても里親になれますか？

Q 年齢制限はありますか？

A 20歳以上の方が対象で、上限はありません

Q 子どもがいても里親になれますか？

A 子育て中の方も里親になれます

Q 共働きでも里親になれますか？

A 共働きでも里親になれます

Q 短期間のサポートでもいいですか？

A 親の入院・出産等の理由で、1週間～2か月程度の短期間で、子どもの養育をお願いする場合があります

Q 子育てにかかる費用は支給されますか？

A 養育中は、子どもの年齢に応じて、生活費や教育費等が支給されます

イベント情報

里親パネル展

期間 11月6日(月)～22日(水)
場所 区役所1階ロビー
内容 里親制度・里親家庭の生活の紹介

映画観賞会「インスタント・ファミリー～本当の家族を見つけました」

期日 12月10日(日)

時間 午後1時30分～4時

会場 ゆいの森あらかわゆいの森ホール

定員 100人(申込順)

内容 映画鑑賞、里親制度の説明

11月1日(水)～12月1日(金)に来所・電話・荒川区ホームページ(右の二次元コード)で



(C) 2018,2019 Paramount Pictures.

申込み・問合せ 子ども家庭総合センター在宅支援係フォスタリング機関 ☎ (3802)3765

俳句のまちあらかわ

俳句にふれてみよう

令和5年度秋冬

あらかわ俳句吟行会 投句募集

吟行テーマ 荒川公園 ※秋・冬の季語を用いること

賞・賞品
 ▶特選(1句) …QUOカード3000円分
 ▶入選(5句) …QUOカード1000円分、荒川区俳句グッズ

選者 荒川区俳句連盟会長・佐々木忠利氏ほか

投句方法 はがき・ファクス・荒川区ホームページで、住所・氏名・年齢・電話番号・俳号(ある方のみ)・作品(ふりがな)を記入
 ※投句数の上限はありません
 ※未発表の作品に限ります
 ※応募原稿は返却せず、著作権は荒川区に帰属します

締切り 11月30日(木)

募集 〒116-8501(住所不要)文化交流推進課「あらかわ俳句吟行会」担当

問合せ ☎内線2522
 FAX (3802)4769

令和5年度 あらかわ俳句アワード

受賞作品発表

令和4年度に実施した俳句事業の最優秀句の中から、年間大賞を選定しました。

※優秀賞の選評は、荒川区ホームページをご覧ください

対象事業 あらかわ俳壇・さくら投句会・荒川区文化祭俳句展・俳句相撲大会・フォト俳句コンテスト(一部辞退者あり)

選者 ▶現代俳句協会副会長・対馬康子氏
 ▶現代俳句協会理事・堀田季何氏
 ▶荒川区俳句連盟会長・佐々木忠利氏
 ▶俳人協会評議員・佐藤郁良氏

子どもの部

優秀賞	最優秀賞
星飛んで希望に燃える願い事 (町屋・奥村昊太さん)	鳥帰る最後の潜水深くして (高梁市・田村豪さん)
選評 う捉え方が見事です。森と滝というダイナミックな景の中、水の奔流である滝が「静かに強く響き、その森の多種多様な生物の存在や、生命の力強さが、読者に伝わってきます。」(堀田季何氏)	選評 滝の音が「静かに強く響いている」という捉え方が見事です。森と滝というダイナミックな景の中、水の奔流である滝が「静かに強く響き、その森の多種多様な生物の存在や、生命の力強さが、読者に伝わってきます。」(堀田季何氏)

一般の部

優秀賞	最優秀賞
虹立つや人を木立にしてしまふ (横浜市・山田知明さん)	松手入一挙に展く空の蒼 (西尾久・大越源一さん)
選評 「あるやうな」と、切れていない終り方に余韻が生まれ、人々に語りかけてきます。」(対馬康子氏)	選評 「露の臺の何とも言えない愛らしさです。まだ寒い大地に顔を出した小さな露の臺の花芽が、春の精に出会い、驚き見入っているかのよう。ユニークな比喩です。」(あるやうな)

露の臺瞬き忘れぬるやうな
(江戸川区・相場恵理子さん)

問合せ あらかわ俳壇アワード事務局(文化交流推進課内) ☎ (3802)3795